

**若手現場担当者向けフォローアップ研修
～現場運営とコミュニケーション対人力UP～**

【2日コース】 1日目 グループ（5～6人）形式受講

時間	内 容
8 : 45	<p>1. もう一度現場を振り返ろう・・・（グループ討議）</p> <p>（1）これまでどんな仕事をしてきたか・失敗や困ったことのディスカス</p> <p>（2）グループ別発表</p> <p>（3）講師からのアドバイス ～仕事上でどんなコミュニケーションに困るか、対人トラブルの体験事例などを相互に話し合う～</p>
12:00 13:00	<p>2. 現場代理人の役割と責任（解説+グループディスカス+ロールプレイ）</p> <p>（1）現場運営とは～対人折衝の重要性と自己チェック～ 話し方、マナー、対応方法のクイズ、練習問題による対話のコツ修得</p>
17 : 00	<p>（2）ケーススタディによるグループ別対応力のディスカス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上司への報告がまずかった ・ 下請へ指導が上手くいかない ・ 元請への変更提案力 ・ 厳しい上司と先輩にうんざり ・ 発注者からの要請に振り回されている などの事例を想定 <p>（3）自分たちにどんな免疫（対人に強くなるという意味）能力が必要か ～ 工事の面白味の見つけ方、嫌なことを吹き飛ばすストレス解消方法、良い先輩への相談方法などグループディスカス&発表～</p> <p>3. 実例に見る工事への遣り甲斐</p> <p>・・・こんなに頑張っている現場の人たちがいるという動画やドラマを紹介しながら、自分たちの仕事を再認識しよう・・・</p>

【2日コース】 2日目

時間	内 容
8 : 45	<p>4. 現場コミュニケーション能力の磨き方</p> <p>(1) グループによるコミュニケーション場面のロールプレイ ～コミュニケーションや対話場面を取り上げてそのときどのように話すか、対応するかをグループで模範演技する～</p> <p>注：話す、聞く、説明する、調整する要素が実演できる</p> <p>例：気難しい監督官から厳しい要求を受けて、どう立ち向かうか 例：協力会社が人手不足のため工程遅れで困った 例：近隣からの苦情に困り果てた</p>
12:00	
13:00	<p>(2) グループ別のロールプレイ ～自分たちで設定したコミュニケーション場面を、演技することで自分の能力として身につけていく～</p> <p>5. 技術説明、施工の先読み、現場トラブルへの対応の実践力</p> <p>(1) 施工管理に対応するポイントと工事運営 ～対人能力向上とうまく工事を進めるコツを解説～</p> <p>(2) トラブル発生時における現場対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急な出水で土止めが危ない ・生コン車が交通渋滞で時間内に到着しない など <p>まとめ</p> <p>工事ドラマに見る遣り甲斐とは</p>
17 : 00	<p>テキスト： 演習と解説オリジナル 30ページ程度 参考書籍： 「コミュニケーション読本」副読本として活用 受講形式： 各社混在して5～6人のグループ形式 準備： ホワイトボード プロジェクターおよびパソコン</p>

注：研修当日に作成していただきます。

コミュニケーション体験メモ

平成 年 月 日

自らの体験をこのシートに記入してグループ内で話し合う	氏名	所属企業
1. これまで対人関係(コミュニケーション)において苦労したこと、失敗したことを振り返って具体的に記入して下さい。(工事(仕事)に関すること)		
分類 <input type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 上司や先輩 <input type="checkbox"/> 協力会社 <input type="checkbox"/> 近隣 <input type="checkbox"/> 他()		
2. これまで対人関係においてうまくいったことを思い出して具体的に記入し、なぜそれがうまくいったのかの要因を述べて下さい。		

